

令和6年度美園小学校避難所運営委員会 会議録

- ① 開催日時：令和6年7月13日（土）10：00～11：30
- ② 開催場所：美園小学校 地域交流スペース
- ③ 出席者：浦和野台自治会 内田運営リーダー 佐藤委員 高橋副会長 渡辺委員
大門美園自治会 岩澤委員 北原委員
大門南自治会 玉木委員
下野田自治協力会 鈴木会長 樋口委員
美園小学校 河野校長 高橋教頭 磯部教頭
避難所担当職員 石野 佐久間 伊藤 山口 伊藤 /計17名

1. 開会

2. あいさつ

内田運営リーダー、美園小学校河野校長より挨拶

3. 自己紹介

各運営委員、美園小学校職員、避難所担当職員から自己紹介

4. 避難所の概要

- ・美園小学校の避難所では、浦和野台自治会・大門美園自治会・下野田自治協力会・大門南自治会の4自治会を受け入れしている。
- ・台風などの風水害時は、美園小学校の避難所の開設はしない。避難する場合は、近隣の美園南中学校や大門小学校への避難をお願いした。
- ・避難所では、体育館での避難者のほか、在宅避難者も避難者カードを記入することで、物資等を配給する。
- ・避難所の施設では、昨年度感染者用居室を2階の「マルチメディアルーム」としていたが、現在は教室と多目的室としているため、「多目的室」を感染者用居室にすることになった。
- ・震度5強の地震が発生した場合は、避難所開設となるため、身の回りの安全を確保した後、参集可能になった場合は、自主参集をお願いした。

5. 議題

(1) 活動班の編成について

令和5年度は、総務・情報班を浦和野台自治会、救護・環境班を大門美園自治会及び大門南自治会、食料・物資班を下野田自治協力会で編成した。今年度も同様の班編成でよいか。

⇒了承

(2) 避難所運営訓練の内容、スケジュール等

⇒開催日確定：11月9日（土）午前

令和5年度の運営訓練は、4年ぶりに運営委員以外の一般の方にも来ていただき、実施した。運営委員を含め21名の参加であった。

【訓練に対する意見】

- ・昨年度の訓練では、強風のため、マンホールトイレのテントが複数人で抑えないといけない状況であったので、改善する必要がある。おもりや土嚢が必要と思う。
→避難所担当職員が、市に確認する。
- ・施設案内を2つのグループに分けて案内したが、浦和野台のグループが、施設案内後時間が空いてしまった。総務・情報班でもう1つ何かできればよかったと思う。
→居住区画の確認訓練を行い、スペースを体験してもらう形がよい。
- ・実際に避難者に来る方（高齢者や発熱症状のある方）を想定して、受付をしてそれぞれの居室に誘導する訓練を行ったほうが良いと思う。
- ・より多くの方に来てもらえるように、アンケート結果を踏まえて、次につなげていけるようにしたほうが良いと思う。周知にあたっては、物資（備蓄食料）がもらえることを明記したほうが来てもらえると思う。
- ・訓練の中でも今年のテーマを決めて重点的に行う訓練を決めてもよいと思う。
- ・訓練参加者がどれくらいになるのかわからない。最終的な訓練内容は参加人数に合わせて作成すべき。
- ・当日の訓練では、開始する前に全体に説明する時間が必要。
- ・運営委員は、当日の参加者に説明するために、訓練内容を理解しないとイケないと思う。打ち合わせも必要だと思う。
- ・訓練を行うため、当日できれば体育館用のシューズを持ってきてもらう。

【基本的な方向性】

- ・自治会で参加を呼びかけていただき、参加者を9月末までに避難所担当職員に報告する。その後、避難所担当職員が物資の数を緑区役所に報告する。
- ・今年度の訓練は、避難者の受付・誘導を重点的に行う。
- ・その後、各班の活動（居住区画確認、トイレ設置、物資配布等）と施設見学を行う。
- ・参加人数次第で訓練の最終決定を行う。
- ・参加人数状況の確認後、必要に応じて、運営委員会を開催する。

6. 閉会